

山 行 報 告 書

山行報告提出者：鈴木

山 域・山 名： 男 体 山 (2,486m)		(栃木県日光市)
入山日：平成30年8月25日 (土) 日帰り		
プラン担当者 正：鈴木 副：		山頂の剣
参 加 者	L：報：記： 鈴木	
	男 1名、女 名、計1名	
天候：晴れのち曇り		
8月25日 (土)	東武線大宮公園 5：29 発にて東武日光駅へ、路線バスで二荒山神社下車 9：45 二荒山神社発—10：15 三合目—12：00 八合目— 12：30 山頂—13：30 八合目—14：30 三合目—15：00 二荒山神社下山 路線バス、東武鉄道にて帰宅。 行動5h15	
荒天候時のエスケープルート：引き返す		
装 備 と 食 糧	共同装備： 共同食： 車提供者：すべて無し	
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒具、コンパス、地図、グローブ、テルモス(水)、 ツェルト、帽子、サングラス、日焼け止め、防虫スプレー、カメラ、 個人食：昼食、行動食	
感 想	男体山は山そのものが麓の二荒山神社の御神体とのことで、入山料500円を支払い 登山開始。3合目から4合目は舗装された作業道でそれ以外は中禅寺湖の湖面がどんど ん眼下に追いやられる急坂が淡々と続く。 前半は風のない樹林帯を大汗をかきながら登り、後半は岩ごろや火山のザレ場など高度 ごとにきっちり環境が変わる律儀な山であった。 今まで晴れていた天気も山頂に近づくにつれ、待っていましたとばかりにお決まりの 雲が出始め、遠景を臨むことができず軽食を取り早々に下山。 帰りの電車内では稲光とともに雨が降り始めたが二重の虹も拝むことができ、山頂での 借りを返してもらう結果となった。	